

麻酔科

1. 診療科紹介

自分の目の前で患者さんが急変したとき、あなたはなにができますか？

全国の医学教育機関では医師として不可欠な技能をまず身につけさせるべく、平成16年度よりローテーション方式の卒後研修制度が始まりました。研修医の先生方が、臨床研修に専念し、プライマリ・ケアへの理解を深め、患者を全人的に診る基本的な診療能力を身につけるようにすることが卒後研修の目的です。どの科の医師になるにしても、気道確保、気管内挿管、静脈路確保、心肺蘇生法など、患者の全身管理を行える知識・技術を身につけなければなりません。麻酔科では、術中麻酔管理を中心とした周術期管理を通して、それらを集中的に研修します。救急現場で必要なプライマリ・ケアの技術を、麻酔科指導医の指導管理のもと、あらゆる症例で安全確実に研修できる唯一の科が麻酔科です。

具体的には

1年目で研修する場合、全身麻酔の管理を中心として、気道確保、気管内挿管、静脈路確保等の基本手技の習得を目標とします。またそれにともない、基礎的な循環・呼吸生理、薬剤の取り扱い方、投与方法について学習します。

2年目で研修する場合、硬膜外麻酔や脊椎麻酔などの技術習得、分離肺換気や小児麻酔、特殊疾患等の麻酔を勉強します。

後期研修（スーパーローテートの後）では、麻酔科主治医として麻酔を行います。関連施設で心臓麻酔も勉強します。また、ペインクリニック等も指導のもと学んでいきます。

教育体制 研修責任者：岡安 理司（日本麻酔科学会指導医）

他スタッフ：常勤医師 1名

非常勤医師 5名

施設認定 日本麻酔科学会認定麻酔指導病院

診療実績（2008.1.1～2008.12.31）

麻酔法別統計		ASA PS 別統計		手術部位別統計		年齢別統計	
全身麻酔（吸入）	495	1	436	開頭	50	～1ヶ月	0
全身麻酔（TIVA）	105	2	487	開胸	71	～12ヶ月	0
全身麻酔（吸入）＋硬・脊・伝麻	220	3	51	心臓・大血管	0	～5歳	1
全身麻酔（TIVA）＋硬・脊・伝麻	33	4	2	開胸＋開腹	3	～18歳	6
脊椎＋硬膜外麻酔（CSEA）	11	5	0	開腹（除：帝王切開）	262	～65歳	608
硬膜外麻酔	0	6	0	帝王切開	0	～85歳	396
脊椎麻酔	188	1 E	16	頭頸部・咽喉頭	162	86歳～	42
伝達麻酔	0	2 E	42	胸壁・腹壁・会陰	299	合計	1053

その他	1	3 E	13	脊椎	7		
合計	1053	4 E	6	四肢（含：末梢血管）	182		
		5 E	0	その他	17		
		6 E	0	合計	1053		
		合計	1053				

研修方法

- (1) 研修当初は東京共済病院麻酔科において研修する。
 - (2) 毎朝症例検討カンファレンスの後、手術室において指導医の下に麻酔管理を行う。
 - (3) 術前・術後回診により手術前後の患者管理に従事する。
 - (4) 当直業務を通じて緊急手術患者の管理に従事する。
 - (5) 症例検討会・研究会・学会等に参加し最新の知見を身につける。
- 東京共済病院における研修のほかに関連施設において後期研修を継続することも可能である。

研修内容

- (1) 術前患者の管理と評価
 - ・ 術前検査値を理解した上で患者を診察し、麻酔前の患者の全身状態を評価できる。
 - ・ 予定される手術の内容を理解し、手術侵襲を評価できる。
 - ・ 選択した麻酔法を理解し、患者や家族に説明できる。
 - ・ 麻酔前投薬、経口摂取制限の指示ができる。
- (2) 麻酔器、モニタリング
 - ・ 麻酔器具の構成と人工呼吸器を含めた麻酔器の操作を理解する。
 - ・ 術中心電図モニタ、非観血的血圧測定、観血的血圧測定、中心静脈圧、パルスオキシメータ、カプノメータ、血液ガス分析等を通し、生体監視法の理念を学び、その使用法、評価法を理解する。
- (3) 麻酔手技の習得
 - ・ 静脈路の確保
 - ・ 気道の確保
 - ・ 用手人工呼吸
 - ・ 気管内挿管
 - ・ ラリンジアルマスク挿入
 - ・ 胃管挿入
 - ・ 膀胱カテーテル挿入
 - ・ 動脈穿刺
 - ・ くも膜下腔穿刺
 - ・ 中心静脈穿刺
- (4) 麻酔管理
 - ・ 麻酔器の始業点検・取り扱い
 - ・ 循環呼吸代謝管理
 - ・ 輸血とその適応
 - ・ 水、電解質バランスと輸液
 - ・ 体温の管理
 - ・ 局所麻酔法

- ・ 麻酔に用いる薬物の理解
- ・ 麻酔記録の作成
- (5) 術後患者の管理と評価
 - ・ 術後の全身評価、麻酔合併症の有無の評価
 - ・ 術後鎮痛法の理解
- (6) 心肺蘇生
 - ・ ガイドラインにもとづく正確な心肺蘇生法の習得
 - ・ Basic Life Support ができる。
 - ・ Advanced Life Support ができる。

週間予定

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
月	術 前 カン フ ア	各科手術の麻酔									術前術後回診		
火													
水													
木													
金													
土	術前術後回診												

年間予定

- 日本麻酔科学会 5月開催
- 日本ペインクリニック学会 7月開催
- 日本臨床麻酔学会 11月開催
- 日本集中治療学会 3月開催
- 日本循環制御医学会 5月開催
- 日本呼吸療法医学会 7月開催
- 呼吸管理フォーラム 4、11月開催

研修終了時点で、研修医の自己評価とそれぞれの指導医から上記項目を中心に達成度を評価します。